

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023/FEBRUARY

2

月信 Vol.08

CONTENTS

2月は第2520地区ポリオ月間です
クラブでの募金の協力をお願いします 2

国際ロータリー第2520地区
2022-2023年度ガバナー 天沼 久純

平和構築と紛争予防月間によせて 3

ロータリー平和フェロシッブ委員会
委員長 麻生 菜穂美(仙台南-白石ロータリー衛星クラブ)

ガバナー公式訪問報告 4

2023年国際協議会出席報告 5

ガバナーエレクト
森川 昭正(仙台宮城野RC)

2022-2023年度
青少年交換事業について 6

仙台宮城野RC
チャリティーイベント開催報告 6

岩出山RC 第18回国際親善交流会報告 ... 7

ウクライナ支援報告 8

地区補助金プロジェクト報告 9

新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告 10

2022-2023年度行事予定表・奨学生レポート 11

編集後記 12



2月は第2520地区ポリオ月間です クラブでの募金の協力をお願いします

国際ロータリー第2520地区
2022-2023年度 ガバナー

天 沼 久 純

Hisazumi Amanuma

ポリオ感染の歴史は先史時代までさかのぼりますが、ポリオ根絶の挑戦は、米国史の記録に残るところによると、1894年バーモント州で18人死亡、132人の永久麻痺を確認したことから始まっています。日本においては、1940年代から全国各地で流行し、1960年には北海道を中心に5,000人以上の患者が発生する大流行となりました。

ロータリーは、1979年にフィリピンの600万の子ども達に予防接種を行う複数年プロジェクトを実施し、ポリオ撲滅に取り組み始めました。1985年にポリオプラスを開始し、1988年WHOと共同でポリオ撲滅推進計画を立ち上げました。これらの活動の成果により、今ではアフガニスタン、パキスタンの二カ国以外でポリオ根絶が宣言されています。

そして、私たち第2520地区もポリオ根絶を目指して活動を継続しています。

昨年10月の世界ポリオデーのイベントでは、仙台市一番町でスーパーカー・クラシックカーの展示による募金活動、盛岡駅前ではティッシュ配布等による啓発活動、また、大河原ロータリークラブによる大河原町オータ

ムフェスティバルでポリオ啓発・募金活動など、それぞれのクラブのご尽力により大成功に終わらせることができました。また、日頃からクラブ独自でポリオプラスの寄付に取り組んでいただいていることにも感謝を申し上げます。

昨年3月に開催した会長エレクト研修セミナー（PETS）で発表した通り、私の年度では2月を地区のポリオ月間としております。各クラブにおきましては、ポリオ根絶の為、ポリオプラスへの寄付、ポリオ根絶の啓発活動等一層のご協力をお願いいたします。

一人の子どもをポリオから完全に守るための平均費用は3ドルです。世界的なポリオのサーベイランス（監視）にかかる費用は1億ドルです。仮に、根絶活動を今ストップした場合、10年後には年に20万人もの子どもがポリオによる麻痺障害に侵される可能性があります。

さあ、2月は第2520地区のポリオ月間です。引き続き皆様のご協力をお願いします。



平和構築と紛争予防月間 によせて

ロータリー平和フェローシップ委員会
委員長

麻生 菜穂美

(仙台南 - 白石ロータリー衛星クラブ)

今月は「平和構築と紛争予防」月間です。

この1年間、私達は「紛争」や「戦争」が、今まさに私達が生きている現実の世界に身近にあるのだということを実感しました。ロシアのウクライナ侵攻前においても、世界で紛争や暴力、人権侵害や迫害などで家を追われた人は7000万人を超えていました。5100万人が難民生活を強いられ、30万人の子ども達が少年兵として紛争に巻き込まれていました。今またどれほどの人が家族と平穏に暮らすと言う権利を奪われ苦しんでいることでしょうか。

「平和は人から始まる」と考えるロータリーは長年「異文化交流」や「人材育成」を通じて平和な世界づくりを支援してきました。そして2002年に創設された「平和フェローシップ」を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いてきました。毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェローシップ（全額支給の奨学金）が授与されています。創設以来ロータリー平和センターは1,400人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは現在、115カ国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関

でリーダーシップを発揮しています。

実は昨年、当2520地区にも一人、平和フェローの申し込みがありました。教育分野で平和に貢献したいと願うアフリカ出身の青年でした。長期にわたる大変厳しい審査を通過するため、当委員会としても最大限の努力（推薦者＝委員長が英語のトレーニングを受けて試験にパスしなければならないなど）とバックアップを致しましたが、残念ながら世界の狭き門を突破することはできませんでした。

委員会としては今後も志の高い人材を支援していきたいと考えています。しかし、そうした特別な人を一人だけ地区から輩出することだけがロータリーの目的ではないとも思っています。

地域社会において、平和構築のために私達一人ひとりが協力し合い、小さな活動を継続していくことこそが、ロータリーが目指す平和な世界へのコミットメントに繋がるのではないのでしょうか。紛争が現実にある今こそ、原因となる課題（貧困、不平等、民族対立、教育の欠如など）を身近な問題としてとらえ、日々の社会奉仕、職業奉仕に生かしていきたいものです。そしてその変化がいつかは世界的な影響を生むに違いないのだと信じたいと思います。

ガバナー公式訪問 報告

第7分區 仙台東ロータリークラブ

■開催日:11月28日(月) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台
 ■同行者:古積 昇 ガバナー補佐 三塚訓男 副代表幹事



※今年度会長方針及び各委員会の活動について説明
 当クラブの60周年記念事業の準備状況及びコロナ禍における例会方針並びに女性会員を含む会員増強について説明を行った。
 ※女性会員を含む会員増強について、第2520地区の現況についてお話を伺った。
 ※ローターアクトクラブの状況を含む近年のロータリークラブの規定改定のお話を伺った。
 (報告者:及川寛史/仙台東RC幹事)

第8分區 角田・丸森ロータリークラブ

■開催日:11月29日(火) ■会場:仙南シンケンファクトリー
 ■同行者:渡辺真多 ガバナー補佐 三塚訓男 副代表幹事



17時から合同の会長幹事会が行われ、今年度の各クラブ活動計画などを説明いたしました。18時から公式訪問合同例会が行われ、天沼久純ガバナーからは会長幹事会での懇談のご指導や合同例会、今年度の活動方針に対する講評をいただきました。又、My ROTARYへの登録や、ガバナー月信のペーパーレス化への対応など積極的な取り組みをというご指導が有りました。その後19時からの懇親歓迎会では天沼智子令夫人にもご出席を賜り大変楽しいひとときを過ごさせていただきました。
 (報告者:今野茂男/丸森RC会長)

第6分區 七ヶ浜ロータリークラブ

■開催日:12月1日(木) ■会場:七ヶ浜町国際村
 ■同行者:郷家茂樹 ガバナー補佐 小笠原敏之 副代表幹事 天沼智子 ガバナー令夫人



会長・幹事会では、当クラブの現状と今年度の活動計画等についてクラブ会長が説明し、天沼ガバナーよりご助言をいただきました。例会は、いつものようにロータリーソング斉唱、国際ロータリーのテーマそして地区スローガンの唱和で始まり、天沼ガバナーからはポリオ、インターアクト等の今後の説明があり、また、地区活動が順調に進んでいること等のご報告がありました。
 また、クラブにおいてはコロナでなかなか活動制限がありますが、継続的に元気なロータリー活動に取り組んでほしいとの激励のお言葉を頂戴し、今後のクラブ活動や事業を進める上での大きな力となりました。
 ご訪問に感謝申し上げます。ありがとうございました。
 (報告者:渡邊陽一/七ヶ浜RC幹事)

第6分區 多賀城ロータリークラブ

■開催日:12月15日(木) ■会場:ホテルキャッスルプラザ多賀城
 ■同行者:郷家茂樹 ガバナー補佐 小笠原敏之 副代表幹事



今年度最後のガバナー公式訪問が当クラブという事で、天沼ガバナーの気さくな人柄にふれ終始和やかなムードでの会長幹事会でした。今年度の活動報告を会長から説明し、天沼ガバナーから質問を受けました。当クラブは、先輩方と共に率先して電子化を進めてきましたので、例会はオンラインでも参加できるようになっております。また、新型コロナウイルス感染症の蔓延の中でもロータリーの活動を停滞させないというガバナーのお考えは当クラブにとっても活動の励みとなりました。RI会長が今年度は女性ということもあり、当クラブも初の女性会長ということで、「もっと育てよう!奉仕と友情」の地区スローガンを赤坂会長と共に意識し、実践して参りたいと思います。年が明け、後半となりましたが、コロナ禍で希薄となりつつある会員の絆や友情を、例会をはじめ、各行事で顔を合わせながら、会話を通じ、強い絆で結ばれるようにしていきたいと考えております。様々なコミュニケーションツールが出てきている状況において、様々な新しいツールを使い、今後も活動を停滞させることなく邁進して参ります。(報告者:嶋原啓文/多賀城RC幹事)

2023 年国際協議会出席報告

2022-2023年度ガバナーエレクト

森川 昭正 (仙台宮城野 RC)



森川ガバナーエレクトご夫妻とRI会長エレクトご夫妻

2022年の年末、例年のように紅白歌合戦を見たあと、年越しそばを厳かに頂き、除夜の鐘を聞きつつ新しい年を迎えました。そして、本年1月7日早朝、私と家内は1週間分の荷物をまとめ、久しぶりの夫婦二人での海外への旅に出発しました。

ガバナーノミニ・デジグネートとして2520地区の皆様からご承認を頂いてから2年、地区を超えた皆様からもご指導ご支援を頂きながらロータリーを学び、考えてきましたが、国際協議会で何をするのか、何を学んでくるのか、地区として私がやるべきことは何なのか、具体的に思い浮かばないままの出発でした。

私たちは、日本の他地区ガバナーエレクトご夫妻9組と一緒にフロリダのオーランドに向かいましたが、移動時間はトランジット含め羽田空港から約17時間の長旅でした。オーランド国際空港に到着したのは午後10:30だったため、空港近くのホテルで1泊し、次の日の午前中に国際協議会の会場であるRosen Shingle Creekに移動しました。ホテル玄関にバスが着くと、既に会場入りしていた佐藤RI理事ご夫妻や研修リーダーの服部陽子様、中谷様ご夫妻、中井様ご夫妻がホテルのロビーに並んで出迎え、歓迎してくれました。

そうして始まった国際協議会は、日程としては5日間ですが、初日は登録と歓迎晩餐会でしたので、研修は正味4日間でした。その4日間は朝昼晩の食

事はホテルの会場で一緒ですし、全体で行う本会議と各部屋に分かれて行う分科会を繰り返して行い、休憩時間はあるものの、自由な時間はあまりなく、ホテルから出て観光を楽しむというような時間はありませんでした。

ゴードン R・マッキナリー RI 会長エレクトから年度テーマ「Create Hope in the World (世界に希望を生み出そう)」が発表されたとき、自身がそれをLIVEで聞いていることに感動し、会場に来ている世界各地のガバナーエレクトの熱を感じ、気後れしそうになりながらも多くの刺激を受けてきました。

本会議では年度テーマに沿った内容の講演があり、それぞれ深く考えさせられ、時には涙をこらえるのが大変な内容のスピーチを聞きました。分科会やパーティーでは世界各国のガバナーエレクトの皆様と意見交換、名刺交換をしました。次年度、当地区から交換留学生を送るミネソタ州のガバナーエレクトや東日本大震災の時から当地区とかわりのあるタイのガバナーエレクト、品川で生まれて日本を愛してくれている台湾の高齢のガバナーエレクト等、本当に刺激的な出会いもありました。

ゴードン R・マッキナリー RI 会長エレクトは、テーマ発表と同時にロータリー活動の継続性に加え、「平和」と「メンタルヘルス」について熱く語られました。

CREATE HOPE in the WORLD

～世界に希望を生み出そう～

今年7月から始まる私のガバナー年度に向け、RI 会長の方針を当地区に反映できる様、皆様と共に考えて行きたいと思いますので、ご支援ご協力をお願い致します。



世界に希望を生み出そう

※マッキナリー会長エレクトの講演内容につきましては My Rotary で視聴できますので、是非皆様一度お聴き頂ければと思います。

<https://www.rotary.org/en/node/9263>

REPORT



2022-2023 年度青少年交換事業について

国際奉仕委員会 委員長 高橋 孝一（柴田RC）

国際奉仕委員会では、今年度のロータリーの翼プログラムと次年度の長期交換プログラムの派遣生選考、その派遣に向けての研修を行なっています。

選考会は昨年10月23日に仙台市で行い、多くの応募者の中から筆記試験と日本語と英語の面接をし、短期派遣生7名と長期派遣生3名の高校生を選出しました。

英語での自己紹介やアメリカや海外の事情、海外での暮らし方等のオリエンテーションを第1回目として12月17日に仙台市で行い、第2回目を1月14、15日に奥州市で行いました。

今後の予定としては、3月5日に仙台市で第3回オリエンテーションを行い、3月15～29日にはアメリカのオクラホマ州にロータリアンの団長のもと7名を派遣します。



1/14.15 第2回オリエンテーション

3月24～26日には長期派遣生のために、奥州市で東北合同のスプリングキャンプが予定されています。ロータリーの翼はオクラホマの地区との交換事業ですので、6月8～21日にはオクラホマの学生と団長が我が地区にやって参ります。その際はホームステイを経験してもらいながら日本文化に親しんでいただく予定になっていますので、皆様のご協力もお願い致します。

この短期と長期の海外派遣事業は青少年育成の素晴らしいプログラムとなっていますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

親睦夜間例会「クリスマス家族会」 チャリティーイベント開催報告

仙台宮城野RC 会長 佐藤 邦彦

2022年12月17日に当クラブ毎年恒例の「クリスマス家族会」を開催いたしました。久しぶりの家族会の開催となり、感染対策を徹底し多くの皆様にご参加頂きました。

こちらは毎年チャリティーイベントを兼ねて開催しており、本年度は新しい会員方の提案をもとに例年とは違った趣向で、「ビンゴ大会」、「じゃんけん大会」、「当日のお写真の販売」を実施。



左:佐藤邦彦会長
右:(公財)ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
フィールドコンサルタント 中島康志様

参加された会員、ご家族様にも好評で大いに盛り上がりました。

皆様にご協力いただき、収益は201,000円。ドナルド・マクドナルド・ハウスせんだい様へ全額寄贈させて頂きました。

当クラブでは、地域の子どもたちへの支援を中心に毎年多くの青少年奉仕事業および社会奉仕事業を企画、実施しております。ドナルド・マクドナルド・ハウスせんだいは、宮城県立こども病院近くに2003年に設置され、通院するお子さまとご家族のための滞在施設で、ボランティアや寄付金などによって運営されている施設です。当クラブの支援が少しでも、病気やケガと戦う子どもたちとご家族の力になればと思います。



REPORT

岩出山RC 第18回国際親善交流会報告

～岩出山小学校生徒と米山記念奨学生の交流～

昨年一昨年と新型コロナで中止となり、今年やっと開催できました。大崎市岩出山地区の5つの小学校と1つの中学校を順番に訪問していた事業ですが、一昨年の小学校統合により小中学校を隔年訪問するスタイルになって初めての事業です。新型コロナ感染拡大防止のため、全学年そろって体育館で行う全体会を多目的室でのリモートとし、奨学生の昼食も各教室での給食をいただく交流をロータリークラブ例会での昼食とし、何とか開催出来ました。この事業は学校の授業の一部に組み込んでもらい、児童会や先生方に企画運営を任せています。今年は米山記念奨学生の参加が少なく、みちのくモンゴル友好協会の留学生にも参加してもらいました。小学校は各学年2クラスで12クラスあり、奨学生には12人参加してもらうと各クラスに1人ずつ配置できますが、最低6人確保するのが精一杯です。来年もたくさんの米山記念奨学生の参加をお願いします。

(岩出山RC 国際親善交流担当 小野 正則)

日時：2022年11月24日(木)

(1) 全体会 10:40～11:25

(2) 交流会 11:30～12:15 各学級・体育館
(2, 3, 4年生)

(3) 昼食(奨学生、ロータリーアンは多目的室で例会)

場所：宮城県大崎市立岩出山小学校

主催：岩出山ロータリークラブ

共催：大崎市立岩出山小学校



全体会で岩出山RC会長(小笠寺宏)より挨拶

交流会の内容

①自己紹介、出身国の文化などを紹介、②出身国の簡単な言葉を教える、③出身国についての質問、④小学生から歌のお礼「世界が一つになるまで」、など。



交流会

3年1組

奨学生：

印海兵さん

(中国/東北福祉大学/
佐沼RC)



交流会 3年2組

奨学生：段志杰さん(中国/東北工業大学/仙台北RC)

交流会

4年2組

奨学生：

朱子宜さん

(中国/岩手県立大学/
盛岡西RC)



みちのくモンゴル友好協会の留学生にも参加してもらいました。



オトゴン スガラさん



スティパン ヌルベクさん

REPORT

2022-2023年度 ローターリー災害救援補助金申請プロジェクト



16地区による モジュラーハウス 建設報告

ロータリー財団委員会
委員長

小野寺 則雄
(二戸RC)



2022年2月24日、ロシアのウクライナ侵攻により、ウクライナ全土に被害が拡大しております。

国際ロータリーでは、ロータリー災害救援基金を全世界より集め1500万ドル以上、内、日本からは334万ドル（4億3千万円）もの支援金が集まりました。

1地区の利用限度額は2万5千ドルであり、第2520地区では地区内に避難されているご家族に対し生活支援を行いました。（地区ホームページに報告書を掲載。本ページ下部参照。）また同時に、複数の地域が合同で申請すると2万5千ドル以上の利用も可能となる要件のもと、国内16地区合同の住宅復興プロジェクトにも参加いたしました。プロジェクトの内容は、首都キーウから約40km離れたモシュ

チェーンという村に、侵攻前2789棟あった住宅を再建するものです。

第一段として、寒い冬が来るまでに1地区2棟合計32棟を建設する計画となっております。1棟の建設にあたり、家電製品や家具等12,365ドルの費用が掛かります。既に仮設住宅は完成しているものと思われませんが、その中の2棟には第2520地区のプレートが付いております。

第二段は完全復興となり、2023年より建設予定となります。全てがウクライナ地元の資材・技術者のもと行われます。

16地区合同プロジェクトの取りまとめは第2630地区にお願いし、申請・資金管理は第2580地区にお願いしております。今回のプロジェクトの遂行にあたり、円安が進み日本の寄付額が目減りしたこと大変苦労されたことと思われまます。

いずれにしても、ウクライナに平和が一日でも早く訪れますよう、また、ウクライナ第2232地区のロータリアンをはじめ、皆様の無事をお祈り申し上げます。



2021-2022年度 ウクライナ支援活動報告

2021-2022年度ロータリー災害救援補助金を活用した、第2520地区のウクライナ支援について、水沢東RC佐藤勝己会員の報告書を、地区ホームページ（地区からのお知らせ）に掲載しております。どうぞ閲覧ください。

国際ロータリー第2520地区
<https://ri-d2520.com>



REPORT

地区補助金プロジェクト報告

水沢東RC

水沢公園環境保全 美化推進プロジェクト

水沢東ロータリークラブ
社会奉仕委員長

菅原 慎一

私たち水沢東ロータリークラブでは例年、社会奉仕事業として各所の清掃活動を行っておりますが、昨年度のロータリーデーに合わせて地元の名所で市民の憩いの場であります水沢公園の清掃活動を奥州4クラブ合同で行っており、その際にお借りしたリヤカーをはじめ各種清掃用具の劣化が進んでいるのが目に付いたことがきっかけで今回のプロジェクトを企画することとなりました。



菅原勝一会長(左)と担当課長

現状で使用している清掃用具の更新と数の追加はもとより、その他に奥州市の管理課経由で実際に公園管理清掃をしている作業員の方々にどのような用具が必要か確認していただき、リヤカー1台、竹ぼうき20本、刈込鋏2本等々、計42点の清掃用具を贈呈いたしました。

贈呈式は2022年10月18日(火)に公園の管理事務所前に行い、奥州市の担当課課長を始め現場作業員の方にも出席して頂き、当クラブ会長より贈呈を行いました。

当日は数社の新聞取材もして頂き、対外的な発信も出来たものと考えております。

仙台レインボーRC

こども食堂 支援プロジェクト

仙台レインボーロータリークラブ
幹事

梶浦 正

当クラブは今年度の地区補助金事業として「こども食堂」に支援を行いました。「こども食堂」とは、子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂で、民間発の自主的・自発的な取り組みです。しかし、それゆえ運営を支援する公的な制度などが十分に整備されていないにもかかわらず、現在の数はコロナの終息が見えない中、増加の一途をたどっており、全国で約7,000か所にもものぼっています。



おりぎの家理事長の佐藤様(右から2人目)とクラブ会員と家族

仙台には青葉区21か所、宮城野区12か所、若林区11か所、太白区13か所、泉区7か所の「こども食堂」があります。当クラブは太白区長町にある「おりぎの家」の理事長の佐藤さんに「こども食堂」の現状について卓話をしていただき、私たちはまだまだ公的援助が足りないことを知りこの支援を決めました。

公的援助の助成金は低額の補助のみで高額の設定等には使えないのが現状ということで、当クラブは空気清浄機3台、テーブル1台、雨除け庇用テント3台を支援しました。また、会員が手作りした下駄箱を階段下に設置しました。



新入会員紹介



宮古東 RC
 たなか けんご
田中 謙 庫
 2022.12.13 入会
 生命保険業



仙台宮城野 RC
 くに なが まこと
國永 眞 兎
 2022.12.8 入会
 保険金融業



仙台宮城野 RC
 すだ なおき
須田 直 樹
 2022.12.8 入会
 社会保険労務士・行政書士



仙台宮城野 RC
 つちだ たくみ
土田 巧
 2022.12.8 入会
 建設工事



仙台宮城野 RC
 かき ぬまたかのり
柿沼 岳 範
 2022.12.8 入会
 コンサルタント



柴田 RC
 に へい けん
二瓶 憲
 2022.7.1 入会
 医師



訃報



久慈 RC
 さかい まさひろ
嵯峨 政 嘉
 2023年1月10日ご逝去
 (享年79歳)
 2011年11月1日入会



仙台東 RC
 よしだ りゅうはちろう
吉田 龍八郎
 2022年12月31日ご逝去
 (享年82歳)
 1992年3月16日入会

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます



岩沼 RC
 いわぬま じゅんじ
寒風澤 敦 司
 2022年11月17日ご逝去
 (享年54歳)
 2016年4月5日入会

退会会員報告

クラブ	氏名	職業分類	退会日
久慈	大上 制吉人	自動車販売	2022/12/31
久慈	熊谷 正利	一般食堂	2022/12/31
盛岡東	川越 将寛	医療・介護	2022/12/31
盛岡西北	阿部 明	製粉・食品加工	2022/12/31
盛岡西北	中館 幸子	老人ホーム	2022/12/31
北上西	池田 裕徳	宗教(仏教)	2022/12/31
一関	後藤 桂司	電気工事	2022/12/31
大船渡	遠藤 雅法	葬儀業	2022/12/6
大船渡西	戸田 公明	福祉施設	2022/12/31
陸前高田	福田 紀雄	建設業	2022/12/31

クラブ	氏名	職業分類	退会日
大槌	谷澤 俊宏	建築資材	2022/11/30
古川	相澤 孝弘	損害保険代理業	2022/12/31
塩釜	清野 薫	土木業	2022/12/30
仙台	幸村 憲治	商業組合	2022/12/20
仙台	尾崎 利行	旅行斡旋	2022/12/20
仙台冠	佐々木 伸介	清掃業	2022/12/31
仙台冠	小田原 佳波	研修・教育	2022/12/31
岩沼	鈴木 修	警備業	2022/12/20
柴田	渡辺 真康	食品物流	2022/12/31
村田	佐山 健	農業	2022/12/31

寄付報告(12月)

■ロータリー財団

2022年12月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
メジャードナー	築館 RC	佐藤 尚
	仙台泉 RC	鎌田 一夫
マルチプル・フェロー	二戸 RC	國分 巖士郎
	二戸 RC	國香 和彦
	二戸 RC	山本 茂
	二戸 RC	小松 務
	二戸 RC	佐々木 裕子
	二戸 RC	工藤 武三
	二戸 RC	小野寺 則雄
	盛岡西 RC	栃内 明啓
	盛岡西 RC	小山田 榮二
	盛岡西 RC	村井 紀之
	花泉 RC	阿部 学
	大船渡西 RC	濱守 豊秋
	釜石東 RC	新里 進
	築館 RC	門傳 英慈
	築館 RC	白鳥 淳

マルチプル・フェロー	佐沼 RC	及川 昭宏
	古川 RC	市川 雅朗
	仙台泉 RC	藤岡 邦彦
	仙台宮城野 RC	森川 昭正
	岩沼 RC	小野 剛志
	白石 RC	徳力 弘正
ポールハリス・フェロー	柴田 RC	坂元 隆夫
	釜石東 RC	野田 忠幸
	仙台 RC	宮本 保彦
	岩沼 RC	半澤 成晃
	白石 RC	佐久間 一志
	柴田 RC	國分 英敏

■ロータリー米山記念奨学会

2022年12月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	盛岡 RC	小川 惇
	築館 RC	佐藤 尚
	築館 RC	日野 宏
	築館 RC	浅野 良弘

米山功労者メジャードナー	築館 RC	白鳥 淳
	築館 RC	宮城島 堅
米山功労者マルチプル	佐沼 RC	佐藤 幸一
	古川 RC	市川 雅朗
	塩釜 RC	佐浦 弘一
	仙台泉 RC	菅原 裕典
	仙台北 RC	渡邊 宏
	岩沼 RC	小野 剛志
米山功労者	柴田 RC	佐藤 隆
	築館 RC	石沢 賢士
	仙台泉 RC	鎌田 善幸
	仙台泉 RC	小池 康浩
	岩沼 RC	飯塚 悦男
	柴田 RC	小田部 岳雄
	柴田 RC	野口 敬志
	柴田 RC	坂元 隆夫
米山功労者	柴田 RC	鶴見 勝
	柴田 RC	加茂 勝一

2022-2023年度行事予定表(2・3月) 2月は平和構築と紛争予防月間です

	日 程	行 事	場 所
2月	4日(土)	ローターアクト後期会長・幹事会	岩手 イーストピア宮古
	12日(日)	米山記念奨学会奨学生終了式、送別会	宮城 江陽グランドホテル
	18日(土)	7分区IM(ホストRC:仙台西RC)	宮城 ウェスティンホテル仙台
	19日(日)	第4回全国ローターアクト委員長およびローターアクト代表合同会議	東京 AP東京八重洲
	20日(月)	第3回ガバナー会議	東京 グランドプリンスホテル新高輪
	23日(木・祝)	諮問委員会(国際協議会報告)	宮城 ホテルメトロポリタン仙台
	23日(木・祝)	地区チーム研修セミナー	宮城 ホテルメトロポリタン仙台
3月	4日(土)	3分区IM(ホストRC:花泉RC)	岩手 花と泉の公園
	5日(日)	会長エレクト研修セミナー	宮城 ホテルメトロポリタン仙台
	5日(日)	青少年交換(長期・短期)派遣生第3回オリエンテーション	宮城 常盤木学園高校
	11日(土)	仙台東RC創立60周年記念式典祝賀会	宮城 ホテルメトロポリタン仙台
	15日(水)~29日(水)	青少年交換短期派遣	米国 第5750地区(オクラホマ)
	18日(土)	RLI研修パートII	岩手 アイーナ
	19日(日)	6分区(大崎ゾーン)IM(ホストRC:古川東RC)	宮城 アインパルラ浦島
	24日(金)~26日(日)	青少年交換長期生東北合同スプリングキャンプ	岩手 水沢グランドホテル

奨学生レポート

2020-2021-2022-2023年度
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

工藤 敬

岩手県出身。アメリカ国立衛生研究所(NIH)で卵巣がんにおける新規治療戦略を研究。
ホスト地区:第7620地区(アメリカ・メリーランド州)
ホストRC: Metro Bethesda RC

サンクスギビングやクリスマスなどのイベントのシーズンとなり、至る所でイルミネーションが点灯しワイワイと盛り上がる時期になって参りました。街の盛り上がり反比例し、ラボに出勤してくる研究者の数が減る時期でもあります(笑)。年末年始をどのように過ごすかは出身国や宗教、家族背景が大きく関わってくるので、日本にはない多様性をひしひしと感じています。日本ではクリスマスといえば家族や友人とプレゼントを贈り合い、ケーキを食べて盛り上がるお祭りイベントという認識でしたが、アメリカでは様々な宗教の方がいるためか、「Happy



Christmas」という日本では当たり前の表現はあまりせず、「Happy Holidays」というように皆で声を掛け合っています。11月

からそのように言い始めるので、2か月間くらい「Happy Holidays」と言うことになりすごい違和感を感じます(笑)。クリスマスツリーのモミの木もイミテーションではなく、実際に樹を伐採し、車に括り付け家に運び込みます。留学ならではの貴重な体験だなと思わせてくれる瞬間の1つです。

昨今、再発や治療抵抗性の原因として「3Dがん幹細胞」

の存在が提唱されておりますが、卵巣がん領域において3Dがん幹細胞に対する検討は未だほとんど為されていません。私の研究テーマは「卵巣がん細胞株における3Dがん幹細胞が有する特異的な代謝」に着目したものであり、様々な観点からその特異的な代謝メカニズムの解明を試みつつ、臨床応用を目指すものです。本研究の完成によって3Dがん幹細胞を標的とした治療法が提唱されれば、再発卵巣がん患者への治療選択肢の一つとなる可能性があるだけでなく、がん細胞の転移・再発を防ぐ新たな治療法を開発するにあたり、大きな意義を持つと考えております。徐々に論文執筆も進んでおり、2023年の前半には投稿する予定です。ものすごく長いと感じていた留学生活でしたが、日本への帰国も着々と近づいてきており、実際に帰る時期や、現在進めている研究の落としどころ、後任となり得る後輩などについて思いを巡らせることが増え、淋しさを感じる今日この頃です。

最先端の研究に触れることができる、という点もちろんではありますが、色んな国出身の研究者と関わりを持ち、苦勞しながらも英語で何とかコミュニケーションをとり、そしてとにかく広大なアメリカの自然に触れる、という日本に在るだけでは決して味わうことのできない様々な得難い体験を存分にさせていただいており、心より御礼申し上げます。もしばらくの間、アメリカカンライフを満喫させていただければ幸いです。極力やり残したと思うことをなくせるように全力で楽しんでいきたいと存じます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。(2022年12月)





第一分区	会員数
1 久慈 RC	24 (1)
2 二戸 RC	45 (4)
3 種市 RC	17 (0)
4 盛岡 RC	71 (2)
5 盛岡北 RC	33 (3)
6 盛岡西 RC	20 (1)
7 盛岡南 RC	44 (0)
8 盛岡東 RC	25 (1)
9 盛岡中央 RC	24 (3)
10 盛岡西北 RC	43 (4)
11 盛岡滝ノ沢 RC	6 (3)

第二分区	会員数
12 花巻 RC	32 (1)
13 花巻南 RC	33 (1)
14 花巻北 RC	41 (1)
15 北上 RC	37 (3)
16 北上西 RC	16 (3)
17 北上和賀 RC	21 (3)
18 岩谷堂 RC	14 (0)
19 前沢 RC	14 (0)
20 水沢 RC	14 (1)
21 水沢東 RC	31 (3)

第三分区	会員数
22 花泉 RC	9 (3)
23 平泉 RC	12 (0)
24 一関 RC	15 (1)
25 一関中央 RC	16 (5)
26 大船渡 RC	31 (2)
27 大船渡西 RC	35 (7)
28 陸前高田 RC	19 (0)
29 千厩 RC	23 (2)
30 気仙沼 RC	25 (0)
31 気仙沼南 RC	38 (2)

第四分区	会員数
32 釜石 RC	18 (1)
33 釜石東 RC	26 (2)
34 大槌 RC	6 (0)
35 遠野 RC	12 (3)
36 宮古 RC	33 (4)
37 宮古東 RC	22 (1)
38 山田 RC	20 (2)

第五分区	会員数
39 石巻東 RC	39 (0)
40 石巻西 RC	32 (2)
41 石巻南 RC	21 (0)
42 栗駒 RC	13 (1)
43 築館 RC	20 (1)
44 佐沼 RC	53 (5)
45 若柳 RC	27 (6)

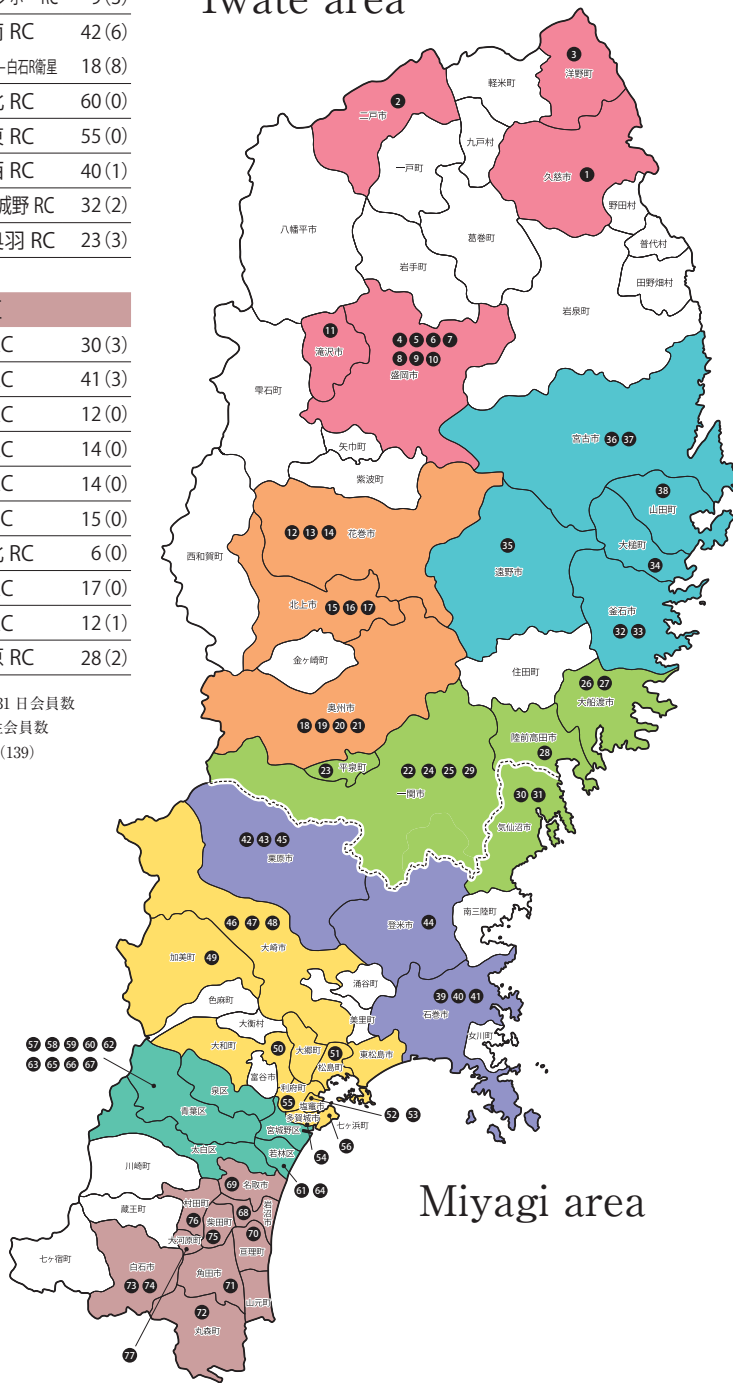
第六分区	会員数
46 古川 RC	39 (5)
47 古川東 RC	41 (0)
48 岩出山 RC	12 (1)
49 加美 RC	14 (0)
50 大和 RC	5 (0)
51 松島 RC	5 (0)
52 塩釜 RC	30 (1)
53 塩釜東 RC	11 (1)
54 多賀城 RC	25 (5)
55 利府 RC	11 (1)
56 七ヶ浜 RC	15 (0)

第七分区	会員数
57 仙台 RC	125 (3)
58 仙台東 RC	51 (0)
59 仙台青葉 RC	46 (0)
60 仙台冠 RC	15 (3)
61 仙台レイボー RC	9 (3)
62 仙台南 RC	42 (6)
仙台南-白石R衛星	18 (8)
63 仙台北 RC	60 (0)
64 仙台東 RC	55 (0)
65 仙台西 RC	40 (1)
66 仙台宮城野 RC	32 (2)
67 仙台奥羽 RC	23 (3)

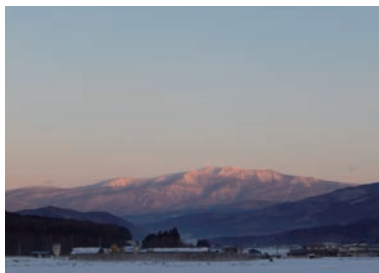
第八分区	会員数
68 岩沼 RC	30 (3)
69 名取 RC	41 (3)
70 亘理 RC	12 (0)
71 角田 RC	14 (0)
72 丸森 RC	14 (0)
73 白石 RC	15 (0)
74 白石北 RC	6 (0)
75 柴田 RC	17 (0)
76 村田 RC	12 (1)
77 大河原 RC	28 (2)

2022年12月31日会員数
()内は女性会員数
合計2,083名 (139)

Iwate area



Miyagi area



いわて百景 ③

早池峰山 (はやちねさん)

岩手県にある標高1917mの山。北上山地の最高峰で日本百名山に選定されており、ハヤチネウスユキソウをはじめ約200種類の高山植物の宝庫で、花の名山としても知られている。六角牛山、石上山と共に「遠野三山」と呼ばれる。山頂は宮古市、遠野市、花巻市の3つの市の境界となっている。神仏習合の時代から山岳信仰が盛んな場所であった。麓の岳集落で伝承される刀を手に勇壮に踊る早池峰神楽は、2009年ユネスコの無形文化遺産に登録された。

編集後記

ガバナー月信第8号をお届けします。大寒も過ぎ、本格的な寒さになっていますが、新しい年を迎え、天沼ガバナー年度の後半の活動がスタートすると共に、次年度に向けての準備も始まっています。今月は、「平和構築と紛争予防月間」にちなんで麻生菜穂美委員長の寄稿文、そして森川昭正ガバナーエレクトの国際協議会出席報告を掲載しています。また、2月23日はロータリー創立記念日です。ウィズコロナに舵が切れられ、行動制限がない時代を迎えるなか、改めて国際理解、友情、平和に向けたロータリー精神に理解を深め、皆様にとって充実した一年となるよう願っております。(月信担当幹事 藤原繁)